

クリーン可茂



ギフチョウ(オス)

目次

ささゆり白書	2~4
緑ヶ丘白書	5
わくわく白書	6
可茂聖苑白書	7
えもーしょん	7
環境報告	8

ささゆりクリーンパークに
訪れた小さな訪問者

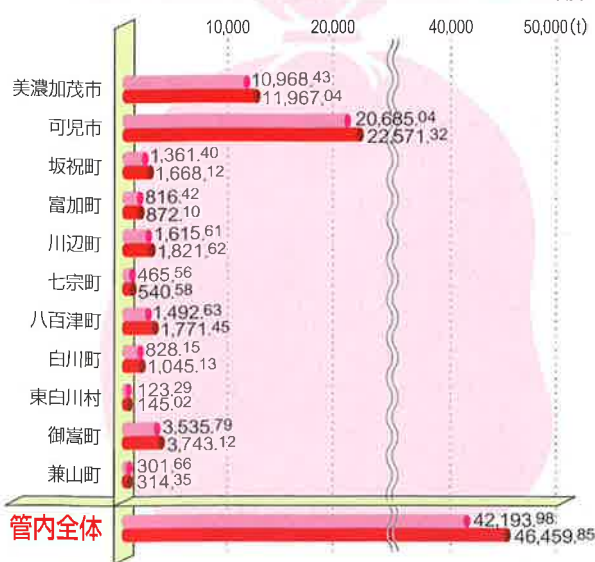


マスコット「ユーリー」

むさゆり白書

可燃ごみ

平成11年度と平成12年度との比較



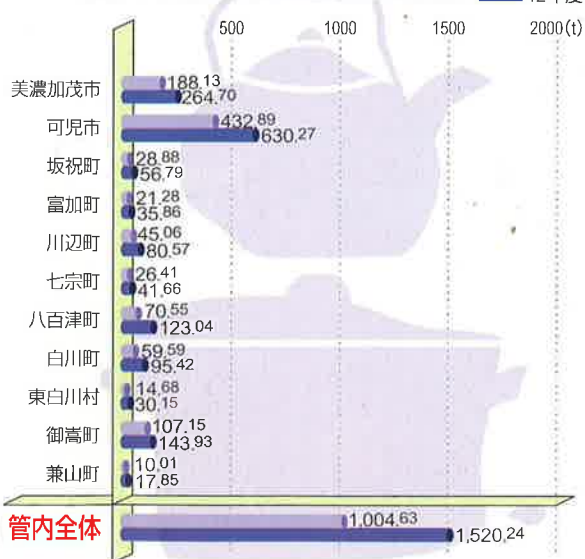
可燃粗大ごみ

平成11年度と平成12年度との比較



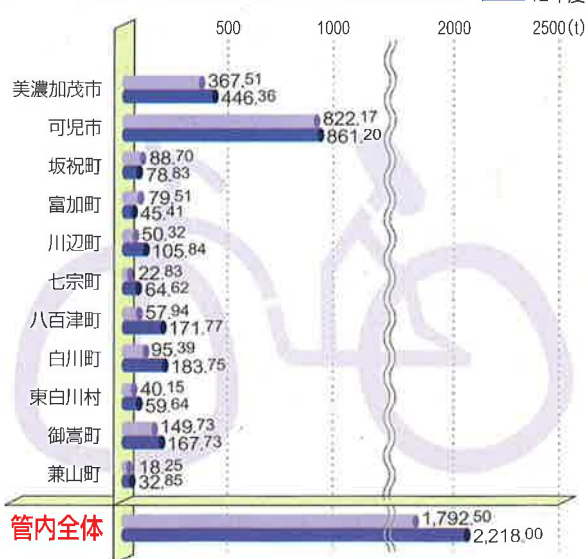
不燃(金物)

平成11年度と平成12年度との比較



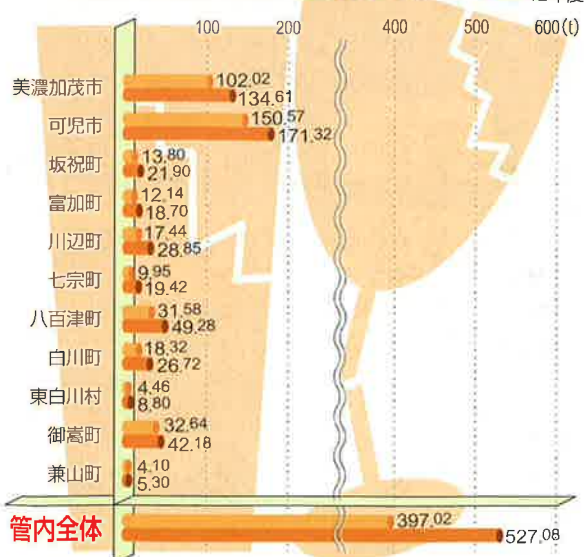
不燃粗大ごみ

平成11年度と平成12年度との比較



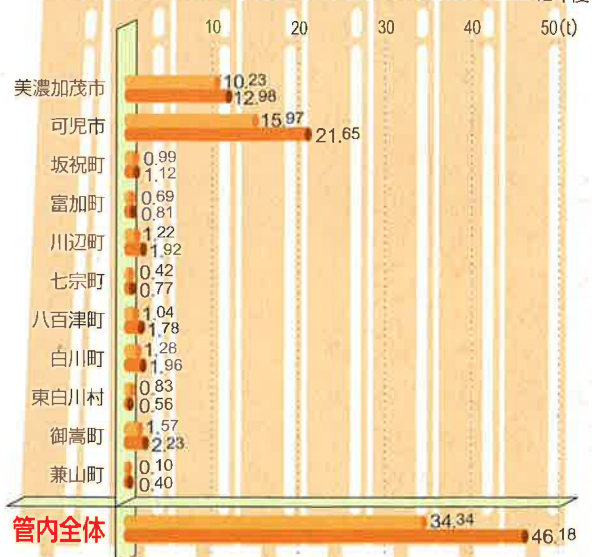
不燃(ガラス)

平成11年度と平成12年度との比較

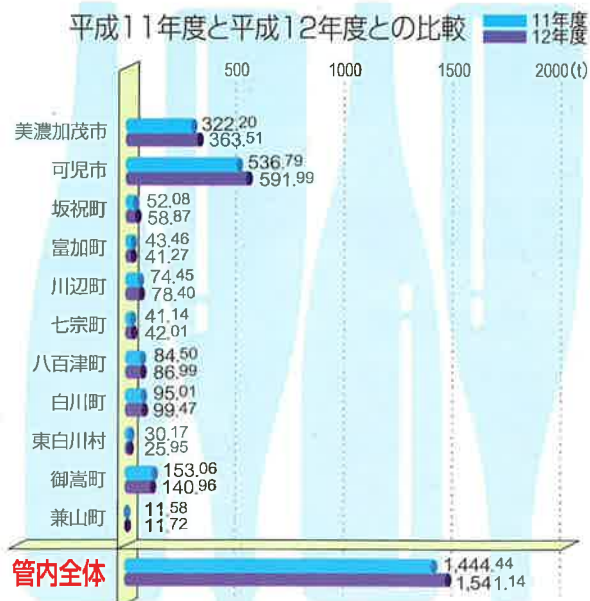
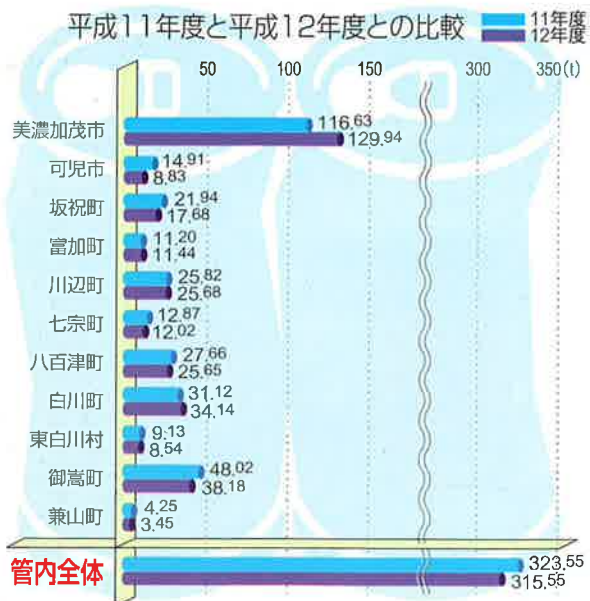


蛍光管

平成11年度と平成12年度との比較

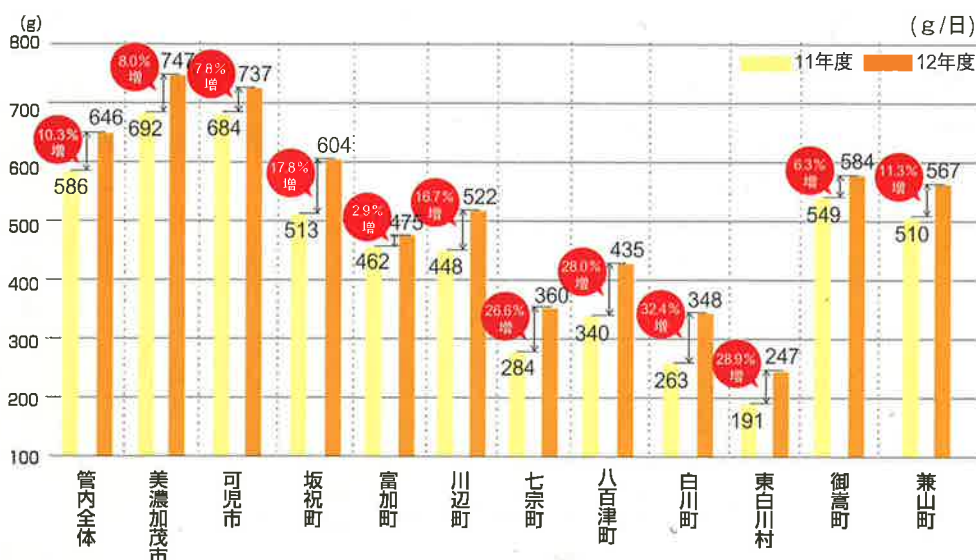


業務開始から、安全・安定処理・環境保全に努めながら2年が過ぎました。平成11年度から収集形態も変わり、2年間のごみ搬入量を比較します。

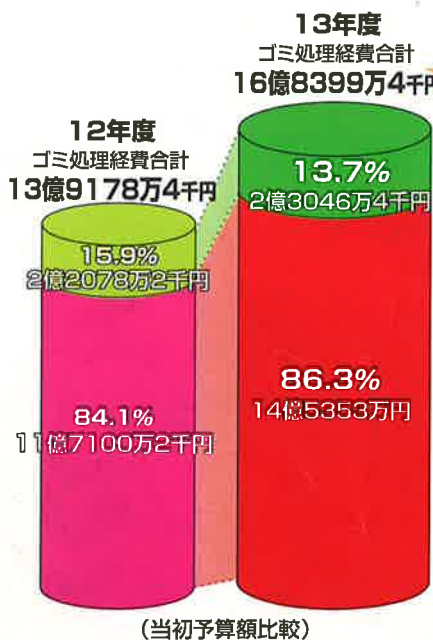


※12年実績においては、4月1日現在のものです。
 ※ゴミ量においては、事業系を含む。

ささゆりクリーンパークに持ち込まれた1日1人当たりのごみの量



$$\frac{\text{搬入量(t)}}{\text{人0}} \div 3650 = \text{1日1人当たり搬入量}$$



2億9221万円増

たかがゴミ、されどゴミ

平成11年度稼働より、ささゆりクリーンパークには、8種類のごみが搬入されるようになりました。(2・3ページグラフ参照)

1日1人当たりの総排出量(事業系含む)を各市町村及び管内全体の値を全国平均値1,114g(平成8年度一般廃棄物処理事業実態調査より)と比較してみますと、可茂地域は約半分と少ない地域といえますが、前年度と比べごみ量は11%、処理経費は21%と伸びています。

ごみの中身を見てみると不燃物ではまだまだ使える電化製品・自転車等があります。可燃ごみにおいても「紙・布・プラスチック類」が約7割も含まれており、物を大切に使うことや資源としての分別の大切さを感じずにはいられません。

これからも、皆さんと協力しあい住み良い環境を築き上げましょう。



リサイクル

資源回収、ごみ焼却による発電電力、溶融スラグ利用状況を報告します。

資源回収

資源缶、びんはきれいに洗ってから



不燃中の資源回収量



発電電力



施設で使う電気の半分も、発電している

$$\frac{\text{蒸気タービン発電量 } 10,195,660\text{kwh}}{\text{総使用電力 } 19,227,899\text{kwh}} \times 100 = \text{発電率 } 53\%$$

スラグ

焼却灰等を1,350℃以上の高温で溶かしガラス固化したものです。

$$\frac{\text{溶融スラグ利用量 } 2,854.40\text{ t}}{\text{溶融スラグ発生量 } 3,404.96\text{ t}} \times 100 = \text{利用率 } 84\%$$

平成12年度の溶融スラグは2,854.40 t 利用されました。最終処分場の延命化と共に限りある資源の有効活用をし、廃棄物循環型社会を推進していきます。

スラグ利用実績	利用量 (t)	利用率 (%)
路盤材	699.58	24.51%
埋戻材	333.64	11.69%
コンクリート骨材	1120.77	39.26%
アスファルト骨材	249.08	8.73%
ブロック	242.90	8.51%
レンガ製品	46.67	1.64%
タイル製品	0.96	0.03%
その他製品	160.80	5.63%
合計	2,854.40	100%

家電リサイクル法

家電リサイクル法(正式名称「特定家庭用機器再商品化法」)は、消費者と家電小売店と家電メーカーとが、それぞれの役割を果たしながら協力してごみの減量と資源の有効活用を目的としたものです。

家電リサイクル法の対象家電4品目



洗濯機



冷蔵庫



エアコン



テレビ・ブラウン管

平成13年4月1日に施行されました。まちがえないようにね。

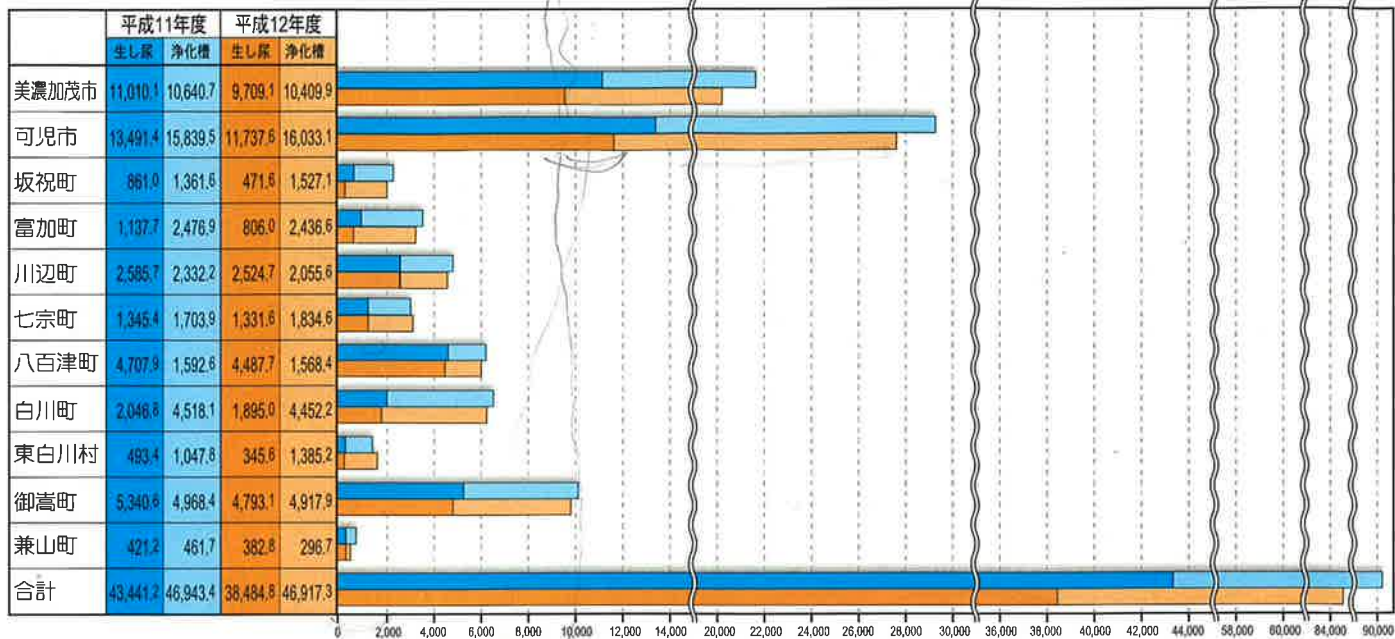


緑ヶ丘白書

生し尿、浄化槽汚泥の搬入量実績を報告します。
搬入量は各市町村の下水道及び浄化槽の普及により生し尿の搬入が減少しています。

生し尿・浄化槽汚泥搬入量 (平成11年度と平成12年度と比較)

単位:kl



緑ヶ丘ニュース

し尿処理施設・新プラント建設

昭和49・53年に建設された施設が老朽化したため、処理の安定化・効率化及び汚泥の再資源化を目指し、平成16年度稼働に向け今年度より着手します。

新施設では汚泥の再生利用化・資源の有効利用の実現を図ります。

施設規模 100KL/日(し尿:36KL/日・浄化槽汚泥64KL/日)+下水道汚泥 1.32 t /日(脱水汚泥)

処理方式 水処理方式 標準脱窒素処理方式+高度処理方式 汚泥再生方式 脱水設備+乾燥設備+炭化設備

し尿汚泥も大切な資源

乾燥汚泥肥料



季節の花、新鮮な野菜づくりに利用しませんか

汚泥から資源「し尿汚泥肥料」として、農林水産省に申請し、平成13年4月25日に肥料登録認定(生第81542号)されましたので、管内住民の皆様には7月1日から無料でお渡しします。

引渡し方法

- ① 予約制で受付・引き渡し時間は平日9:00~16:00(祝・土日除く)
- ② 引き渡し量は、10kg単位とし1,000kgまで
- ③ 引渡し対象は、取りに来られる管内住民の方
- ④ 梱包はしてありません。袋持参かトラック積載(シートカバー持参)
- ⑤ 引渡しの際、住所、氏名、電話番号、用途及び受領印が必要

注1. 組合の事情(施設の汚泥量)により希望日、希望量に添えないことがあります
注2. 本品を利用により、施肥量、肥効成分等による作物への影響については、責任範囲外となります。



登録書

主要成分の含有率
窒素全量 4.3% リン酸全量 4.9% カリ全量 0.5%未満 炭素窒素比 6

平成12年度利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ガラス工芸体験者数	637	738	963	1,194	1,303	796	815	1,058	477	216	664	305	9,166
宿泊利用者数	86	59	93	324	361	129	88	72	129	52	36	169	1,598

施設紹介

汗をかき、作って、学んで、語らう施設



宿泊施設
4人部屋 洋室 (車椅子対応室有り)



体育館



お風呂

○宿泊料金 (※リネン、浴室料金を含みます。)

○体育館利用料金

区分	幼児以下	小・中学生	高校生	大人	区分	AM9:00~ PM5:00まで	PM5:00~ PM9:30まで	AM9:00~ PM9:30まで	
						5時間以内 (1回)	1時間 追加料金	4時間30以内(1回)	
4人部屋(洋室)	210円	1,050円	1,050円	2,100円	全体	1,570円	630円	2,200円	4,720円
10人部屋(グループ室)	210円	730円	730円	1,570円	2分の1	780円	310円	1,100円	2,360円
浴室利用料金	50円	50円	100円	100円					

○会議室利用料金

区分	AM9:00~PM5:00まで		PM5:00~ PM9:30まで	AM9:00~ PM9:30まで	AM10:00~ PM3:00まで
	5時間以内(1回)	1時間追加料金	4時間30以内(1回)	1,050円	
会議用和室	520円	100円	730円	1,050円	
グループ室					520円

※可茂地区以外の方が利用される場合は各料金の5割増となります。(浴室利用料金除く)

ガラス工芸体験館

透き通ったガラスには、氷のような透明感がある。
作られたガラスには、誰にも負けないぬくもりがある。



ガラス体験



ガラス体験



ガラス体験

	体験コース	入門コース	団体メニュー(人数15人)
	個人から団体まで気軽に体験	完成度の高い作品 作りが楽しめます。	多くの方が気軽に作品作り
所用時間	一人約30分	一人約1時間30分	一人約1時間・2時間
参加費	1,000~1,500円 (材料費込み)	2,500~3,500円 (材料費込み)	1,500~2,000円 (材料費込み)

※体験内容においては年齢制限及び人数制限があります。(記載料金は消費税込みです)



わくわく体験館 TEL.0574-65-1515 FAX.0574-65-0981
休館日/毎週火曜日・祝日・年末年始

ご利用される場合は予約が必要となります。必ず電話にてお申し込みください。(予約については、利用される3ヶ月前から3日前までをお願いします。)

「環境を学ぶ施設」として、自然を満喫しながらの宿泊、人気のガラス工芸をとおして、多くの皆さんに利用されています。さらに多くの方々にご利用いただくために、利用料金と予約についてお知らせします。

可茂聖苑白書

平成13年度より当施設の待合室に、ご意見箱「皆様の声」を設置しました。

これは、平成7年度より可茂聖苑を利用された方々にアンケート用紙を配付し、数々の貴重な意見をいただいております。これからは自由に意見をいただきましたことと設置したものです。

今後も、皆様方の声を参考にし、改善に向け努力してまいりますので、ご理解をお願いします。



皆様の声
お待ちしております



えもーしょん 来館者数 50,000人達成

これからもお待ちしております

平成12年度 ささゆりクリーンパーク来館者数

《団体数》



《人数》



ささゆりクリーンパークの来館者数が平成11年5月開館してから、おかげさまで51,260人を超え多数の方々に、ごみ処理・環境保全・リサイクルについて映像や解説グラフィック、模型などによって学んでいただくことができました。今後も、本施設の見学コースは自由に見学いただけますので、お気軽に来館ください。



みなさんのお便りをお待ちしております

皆様からの意見ご感想等をお寄せ下さい。ご意見をお寄せ頂いた方には、『ユーリーバッグ』をさしあげます。
※『ユーリーバッグ』は数に限りがあります。万一品切れの際は他の商品となりますのでご了承下さい。

これが『ユーリーバッグ』よ



宛先
可茂衛生施設利用組合
〒509-0247 岐阜県可児市塩河839番地 企画係宛



環境報告

ささゆりクリーンパーク

焼却処理：大気汚染防止法

	ばいじん量	硫黄酸化物	窒素酸化物	塩化水素
単 位	g / m ³ N	ppm	ppm	ppm
法の規制値	0.04g / m ³ N以下	127ppm以下	250ppm以下	430ppm以下
組合の設定値	0.02g / m ³ N以下	80ppm以下	150ppm以下	100ppm以下
測定値 (1号炉)	※各項目における測定は常時行われており、設定値以下で運転しております。			
(2号炉)				
(3号炉)				

溶融スラグ：一般廃棄物の溶融固化物の再利用に関する指針による

平成13年4月13日採取

項 目	単 位	溶出基準値	測定結果
総 水 銀	mg/L	0.0005mg/L以下	0.0005未満
カ ド ミ ウ ム	mg/L	0.01mg/L以下	0.001未満
鉛	mg/L	0.01mg/L以下	0.001未満
六 価 ク ロ ム	mg/L	0.05mg/L以下	0.005未満
砒 素	mg/L	0.01mg/L以下	0.001未満
セ レ ン	mg/L	0.01mg/L以下	0.001未満

地球とみんなの暮らしを守るため、公害防止には万全を期します。



緑ヶ丘クリーンセンター

し尿処理：水質汚濁防止法による

平成13年5月16日採取

	水素イオン濃度(PH)	BOD	COD	浮遊物質	大腸菌群数
単 位		mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³
法の規制値	5.8以上8.6以下	20mg/L以下	30mg/L以下	70mg/L以下	3000個/cm ³ 以下
組合の設定値	5.8以上8.6以下	20mg/L以下	30mg/L以下	70mg/L以下	3000個/cm ³ 以下
測定値	6.7(17℃)	0.6	6.1	3.0	0

※環境測定回数等は次のとおり予定しています。 ○ダイオキシン(年2回) ○溶融スラグ(年12回) ○し尿処理水(年12回)

☆ユウリーの部屋☆

5号目となる「クリーン可茂」は、可茂衛生施設利用組合における12年度の事業報告を中心に編集しました。

ゴミを捨てるのではなく、どう再利用し、どう減らすかを考えた施設として、ささゆりクリーンパークは順調に2年が経過してまいりました。

緑ヶ丘クリーンセンターでは、平成16年度竣工に向け新し尿処理施設建設を今年度から着手しております。

廃棄物を安定かつ安全に処理するだけでなく、環境保全・資源の有効活用に向け、今後とも、皆さんの協力をいただきながら住み良い環境作りを進めてまいります。

事務局長 奥村 信隆



ささゆりクリーンパーク
(ごみ処理施設)

住所：可児市塩河839番地
TEL：0574-65-4111

緑ヶ丘クリーンセンター
(し尿処理施設)

住所：美濃加茂市牧野1912番地の2
TEL：0574-26-6101

可茂聖苑
(斎場)

住所：美濃加茂市西町7丁目13番地
TEL：0574-26-2622

編集・発行／可茂衛生施設利用組合 〒509-0247 岐阜県可児市塩河839番地 TEL0574-65-4111



※『クリーン可茂』は100%再生紙を使用しています